



第76号

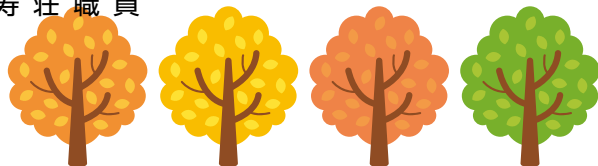
2021
Oct.

あした 明るい未来のために もっと明日へ
 みらい
 社会福祉法人 **上天草会** 〒861-6305
 熊本県天草市栖本町湯船原661番地

発行 養護老人ホーム (外部サービス利用型特定施設) 特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム デイサービスセンター ショートステイ ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所

梅寿荘 TEL.0969-66-2132 FAX.0969-66-2221
 ホームページアドレス
<http://www.baibuso.sakura.ne.jp/>
 ☑Eメール: baibuso@cello.ocn.ne.jp

編集 梅寿荘職員



▲綺麗な音色です

去る8月4日、栖本中学校の音楽部による演奏会が開催されました。今回はコロナ禍の中での実施ということ、普段に比べると参加人数も制限され密にならないよう間隔をあげるなど工夫しながらの開催となりました。高齢者の方が好まれるような歌を選曲していただいたようで、赤とんぼや水戸黄門などを演奏してくださいました。参加された皆さんは知っている曲が



▲福富那緒さんご家族

演奏されると大きな声で歌う姿が印象的でした。終了後、参加者に感想をたずねると、皆さん口々に「よかった」「また聞きたい」などと、とても喜ばれていました。

また、栖本中学校の音楽部の部員が現在1名という事でしたが、夏休み中にもかかわらず、お母さんと妹さんも一緒に演奏会に参加していただき、華やかな演奏会となりました。ご家族

栖本中学校音楽部マンドリン演奏会



で練習してくださったようで息もぴったりでした。感染症の影響で、施設外部との関わりが少なくなってきた時期にこのような会を開催する事ができた事を嬉しく思います。

早くコロナが終息し、様々な行事等たくさんの方の参加が可能になる日常に戻ってくる日が待ち遠しいです。

Contents

- P1 栖本中音楽部演奏会
- P2 七夕会/梅干しづくり
- P3 機能訓練/夏祭り
- P4 防災訓練 他



養護では7月9日に七夕会を開催しました。今年の七夕会では希望者によるカラオケ、スイカ割りを計画しました。

カラオケはマスクを外しての歌唱となるため換気、ディスタンスをとりながら準備万端。10名ほどの方が参加されました。皆さんそれぞれ美声を披露され、会場は拍手に包まれました。

続けてスイカ割りに挑戦です。最初のうちは皆さん苦戦し床を叩く人あり、あらぬ方向を向いて棒を振り上げる姿ありと笑い声が絶えませんでした。徐々に周りの方の声掛けなどにより的が定まっていき見事に割ることができました。

もちろん最後には割ったスイカを再度綺麗に切り分け、参加された皆さんで美味しくいただきました。

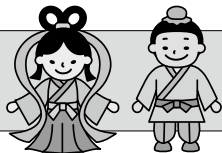
単調になりがちな施設での生活ですが、このような活動を通じて季節を感じていただければと思います。



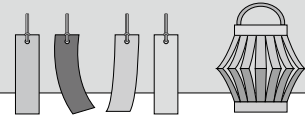
▲聴き惚れます♪



▲割れた!!



ユニット



▲願いが叶いますように



▲冷たくておいしい!

7月7日の七夕にちなみ、ユニットでは6月中旬から七夕飾りの準備を行いました。入居者の方と職員が協力し折り紙で七夕飾りを作ったり短冊に願い事を書いたり準備した飾りを笹の葉に飾っていきます。

七夕当日は雨が降ったり晴れ間が見えたりとすっきりしない天気でしたが気温も上がりとても蒸し暑い日でした。そこで暑い夏といえばかき氷です。テラスにかき氷器を準備し、みんなで暑さをしのぎました。入居者の方からは「久しぶりに食べた」、「冷たくておいしか〜」などと嬉しそうに感想を聞くことができました。普段あまり水分摂取が進まない方もおかわりをされるなどとても喜んでいただけたようです。

感染症のまん延防止のため活動には制限がされますが、このような機会を通じて入居者の方に四季を感じていただければという今後も様々なことを企画していきます。



▲慣れた手つきで

後日改めて紫蘇を加えるため、今度はたくさん紫蘇を多くの入居者の方に協力いただいてちぎってもらいました。単純な作業ですが楽しそうにしておられました。

まずは用意した広めの容器に収穫した梅を並べ、入居者の方と一緒にヘタを取り、つまようじ等を使って穴を開けてもらいました。この時梅に傷がついてはいけないので、皆さん一生懸命です。下処理が終わったら容器に塩と梅を上手に並べていき、最後に重しをしてひとまず終了。

施設の敷地内に実った梅も頃合いになり、職員から紫蘇のおすそ分けもありましたので、夏バテ予防の為に皆で梅干を作ることにしました。



機能訓練



梅寿荘デイサービスセンターでは、今年度より機能訓練への取り組みに力を入れています。以前も、体操などの訓練は行っていましたが、複数の利用者様による集団的な内容が主となっていました。介護保険制度の改正もあり、個別的な訓練へ視点を置き、自宅での生活の継続を目的とした、個々に応じた内容を検討し取り組んでいます。当初は、「いつも動かさん所ば動かすけんきつかな」と話される方もいらつしやいましたが、しばらく運動を続けると、「腰のすつきりした」、「家で歩かんばんけん、運動はしていかんばんもんな」と徐々に意識にも変化が見られているようです。

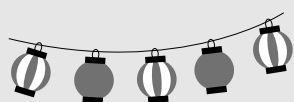
利用者の皆さんが、できる限り長くご自宅での生活が継続できるようこれからも支援していきます。



▲イッチニー♪



▲積み重ねが大事です



夏祭り



デイサービス通信

お盆を過ぎた8月18日・19日の両日、デイサービスにおいて夏祭りを行いました。新型コロナウイルス感染症対策の為、利用者の方同士の接触や密状態を回避するためにそれぞれの移動は行わずにかき氷やかき焼きを配膳する形で実施しました。特に皆さんに喜んでいただいたのがかき氷でした。ある方は、「子供の時以来食べた、こがん美味しかったかな」と話され、シロップの色を変えておかわりされる方もたくさんおられ、涼をとられていました。

また、最後には職員と利用者の皆さんで盆踊りを踊り、賑やかに終える事ができました。感染症の収束が見えない中、今後もまん延防止のための対策を行いながら、少しでも季節を感じて頂けるような活動を行っていききたいと思います。



▲賑わいました

特養通信

以前は地域の方々をお招きし、施設全体での夏祭りを開催しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症対策のため昨年に引き続き今年も中止を余儀なくされました。

そこで特養では、入居者の皆さんが少しでも季節を感じ、心豊かに生活を送っていただけるようにと小規模ではありますが夏祭りを実施しました。内容としては的当てや水風船すくい、輪投げなど縁日をイメージさせるような内容としました。参加された入居者の方からは「なかなか難しかなあ」「昔は上手やったとよ」などと感想をいただき、終始笑顔で楽しい時間を過ごされたようです。

今後も入居者の方に少しでも楽しんでいただけるような企画を考えていききたいと思います。



▲それっ！

ユニットでは、入居されている方の習慣や得意なことなどをお尋ねし、施設での生活に取り入れています。

今回はその過ごし方について一例を紹介させていただきます。それぞれのユニットには自宅と同じようにリビングやキッチンがあり、好きな場所で食事をしたり、お話をしたり、好きなテレビ番組を見たりすることが出来ます。食器洗いや洗濯物たたみなどの手伝いや、編み物、読書といった趣味を行いながら過ごされています。



▲趣味の編み物

入居者皆さんの今までの暮らしが継続できることを目指し、これからも支援させていただきます。

防災訓練

梅寿荘では火災や自然災害発生時に備え、毎年防災訓練を実施しています。今年度はこれまで7月12日に風水害想定避難訓練を、8月5日に火災想定避難訓練をそれぞれ行いました。

風水害想定訓練は、大雨などにより施設1階部分が浸水する恐れがあるという条件で、事前に2階の安全なフロアへ避難をするというものです。また、火災想定訓練では、消防職員立ち合いのもと、施設内から火災が発生し、火元に近い場所におられる利用者から順に避難誘導を行いました。合わせて消防機関への通報訓練や消火器を使用した消火訓練も行いました。

災害はいつ、どこで発生するかわかりません。近年、甚大化傾向である災害に備えるため、これからも繰り返し訓練を実施していきたいと思っております。



▲消火器操作も再確認



▲安全に避難します



食事会

7月に食事会を開催しました。今回の食事会では、夏にちなんだそうめんや海老、野菜の天ぷらが用意されました。皆さん久しぶりのそうめんにとても喜ばれていました。中には何度もおかわりをされる方もいらっしゃいました。特に海老が好評で、皆さん食べているうちに笑顔が見られ「美味しかった」、「もつと食べようごたる」と、とても喜ばれていました。食後は、手作りゼリーのデザートを用意し振る舞いました。皆さんお腹いっぱいでも喜んでおり、楽しい時間を過ごすことができました。



▲美味しか〜

職員募集

梅寿荘では、一緒にお仕事ができる職員の方を募集しております。

詳しい内容につきましては、ハローワークまたは当施設までお問い合わせください。

募集職種

- ・介護職員
- ・生活相談員
- ・アシスタント

あとげき

新型コロナウイルスの猛威が止まりません。施設内においてもワクチン接種をはじめ様々な感染予防対策を徹底しています。自由に面会などができずご不便をおかけしますが、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いたします。そして、1日も早く皆様の健やかな生活が戻ってくることを祈念いたします。

掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。